



うえ たっ 子



「やさしさ」と「きびしさ」で心の成長を!

梅雨の季節に入りましたが、沖縄ではもう梅雨明けが宣言されました。子ども達は、新しい学級にも慣れ、友達同士の関わりも広がり、いきいきと元気に過ごしています。

さて、草や木の生長にとってなくてはならないのが、雨の日であり、またよく晴れた日です。どちらもちょうどよいバランスで繰り返されるので、幹や枝は大きくなり、葉は勢いよく生い茂ります。もし雨ばかり降っていけば、植物は根が腐って育ちません。逆に、晴れの日ばかりでも、水分が無くなって枯れてしまいます。

このように、植物の生長には反対のものが同士の必要です。児童の心の成長にも、雨と晴れのようにまったく反対のものが必要です。そして、それは「やさしさ」と「きびしさ」です。児童は「やさしさ」だけでは甘えが出たり、わがままが出たりして、よい心は育ちません。また、逆に「きびしさ」だけでも気持ちがすさんだり、いじけたり、いらいらしたりして、よい心は育ちません。

きびしく注意されたり、やさしくほめられたり、認められたりすることによって、的確な判断ができる人に成長していきます。「やさしさ」と「きびしさ」の愛情を持って、子ども達の心の成長を育てていきたいと思ひます。登校も、晴れの日だけでなく、雨の日でも徒歩登校を頑張らせてあげて下さい。



戦後80年 平和について考えよう ～平和月間 6月23日 慰霊の日～



6月は平和について考える「平和月間」です。激しい地上戦となった沖縄戦は、6月23日(慰霊の日)に終結したとされています。今年は戦後80年です。本校も終戦の翌年に開校し、80周年目を迎えました。80年という節目の年、戦後の復興と共に上田小学校も発展してきたともいえます。これから子ども達は、沖縄戦について資料で調べたり、平和についての本を読んだり、動画の視聴や平和講話などの平和学習に取り組みます。その中で、一人一人が平和や命の大切さについて学んでいきます。

6月17日(火)には、1・2年生と3・4年生、16日(月)には5・6年生が「平和集会」行う予定です。講話や読み聞かせ、平和宣言を行い、平和に対する思いや平和な世の中をつくっていくために、今の自分に出来ることを考えていきたいと思ひます。

戦争体験者が減っていく中、沖縄戦の悲惨さや命の大切さ、平和を愛する心の継承など考えていくことは大事なことです。ご家庭でもお子さんと一緒に、平和や命の大切さについて話し合ってはどうか。



PTA作業 ありがとうございました

雨天で延期になった5月24日のPTA作業には保護者や児童、職員、約180名の参加がありました。運動場や駐車場などの除草や木の伐採など行いました。上田児童クラブの児童や職員も参加してくれ、約1時間の作業でしたが、校内がとてもきれいになりました。お陰で安心・安全な環境づくりが出来ました。本当にありがとうございました。

次回は、運動会前の10月に予定しています。たくさんの保護者の皆さんの参加をお待ちしています。お子さんと一緒に参加をよろしくお願い致します。



【協力をお願いします。】

梅雨明けが出されましたが、この先も激しい雨や真夏のような強い日差しが予想されます。睡眠や食事などの生活習慣で体調管理をお願いします。

さて、雨の日は正門前で交通安全指導を行っています。本校は「てくてく登校」を推奨し、車の乗り入れは許可車両のみです。(園児の送迎のみ)

特に雨の日は、車の乗り入れで歩道を横切る車が、多くヒヤヒヤします。また、スクールゾーンの印のある古島公園周辺の民家前や、登り階段近くのカーブの所で停車し、追い越す車が対向車線にはみ出したり、子どもたちも車道から歩かなければならない事もあり危険です。926名の児童が決まった時間に登校します。1台だけでなく、1台でも減らしていければと考えております。ご協力ください。

また、朝の交通安全指導(立哨)にも保護者の協力が必要です。今月は4年生の保護者です。ご協力をよろしくお願いいたします。

